

## 歴史と自然を学ぶ 風土記の丘エリア

原始・古代の遺跡から出土した考古関係資料を展示しています。周囲には県内有数の規模を誇る龍角寺古墳群が所在し、風土記の丘として整備されています。

### 風土記の丘資料館

#### ◆1階第1展示室

##### 【龍角寺古墳群と龍角寺】

国指定史跡の龍角寺古墳群と龍角寺を中心に、周辺の遺跡から出土した資料を紹介しています。



浅間山古墳石室復元模型  
(龍角寺古墳群)

龍角寺の瓦



石枕(伝成田市公津原出土)



蛇の装飾文様が  
付いた縄文土器  
(市原市鬼子母神貝塚)



銀象嵌大刀柄頭  
(成田市公津原40号墳)

#### ◆回廊展示1

##### 【大地に刻まれた記憶】

房総半島の旧石器時代の出土資料を紹介しています。

#### ◆2階第2展示室

##### 【縄文時代から古代の生活と文化】

縄文時代～古代の遺物を通して当時の生活の様子を展示しています。

#### ◆回廊展示2

##### 【祈りの世界】

縄文時代～古代の人々がまつりや儀式に用いた考古資料などを展示しています。

## 原始・古代の技体験

勾玉・縄文アクセサリー・土器づくりをはじめとする製作体験や縄文料理づくりなどを通じて原始・古代の人々の技術や生活を学びます。



勾玉づくり

滑石を磨いて古代の装身具である勾玉を作り、当時の技術や工程に沿って縄文土器作りに挑戦します。



土器づくり

粘土成形、文様づけ、焼成の工程に沿って縄文土器作りに挑戦します。

## ご利用案内



案内図

旬の情報、イベント、体験メニューの確認は、こちらでどうぞ。

ホームページ  
<http://www2.chiba-muse.or.jp/MURA/>

房総のむら



房総のむら  
マスコットキャラクター「ぼうじゅー®」



●所在地 〒270-1506 千葉県印旛郡栄町龍角寺1028  
TEL 0476(95)3333 FAX 0476(95)3330

●開館時間 午前9時～午後4時30分  
ただし、まつり開催日は開館時間が変更になる場合がありますので、HP等でご確認ください。

●休館日 原則として月曜日(祝・休日の場合は翌日)

年末・年始、臨時休館日についてはお問い合わせください。

●入场料 個人一般300円 高・大学生150円  
団体(20名以上)一般240円 高・大学生120円  
中学生以下と65歳以上

障害者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料

●交通 ▶JR安食駅から  
竜角寺台車庫行きバス約10分、房総のむら下車徒歩3分  
▶JR成田駅西口から  
竜角寺台車庫行きバス約20分、竜角寺台2丁目下車徒歩約10分  
▶東関東自動車道成田ICから  
成田市街へ直進約3km、土屋交差点を栄方面へ直進7km

2023.6

## 体験博物館

# 千葉県立 房総のむら



# 房総のむら 案内図



## A 風土記の丘資料館への順路

地図内の①から⑤のルートが近道です。

① 総屋(総合案内所)

② 辻広場(火の見櫓)

③ 武家屋敷脇

④ 風土記の丘資料館のゲート

⑤ 風土記への案内看板

⑥ 入口へ向かう坂道をのぼる

ふるさとの技体験エリア

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア

※風土記の丘資料館・復元竪穴住居を除き無料

P 駐車場 手洗所 ♀ バス停

龍角寺古墳群  
数字は古墳No.





AED

B 旧御子神家住宅  
(国重要文化財)C 旧平野家住宅  
(県指定文化財)D 旧学習院初等科正堂  
(国重要文化財)

南房総市(旧丸山町)に富津市に寛延4年(1801年)に建安永9年(1780年)に建(1751年)に建てられた築された中規模農家で名主の農家です。の講堂建築を伝える代表的な建造物です。

E 龍角寺古墳群・岩屋古墳  
(国史跡)

F 101号墳



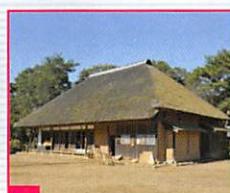
G 武家屋敷

再現

115基からなる古墳群 6世紀～7世紀の古墳 江戸時代後期に建てられ、そのうち岩屋古墳で、周囲に埴輪が配置された佐倉藩の中級武士は一辺約80m、高さ約13mの全国最大規模の家を再現しています。の方墳です。



I 上総の農家



J 下総の農家



K 安房の農家

再現

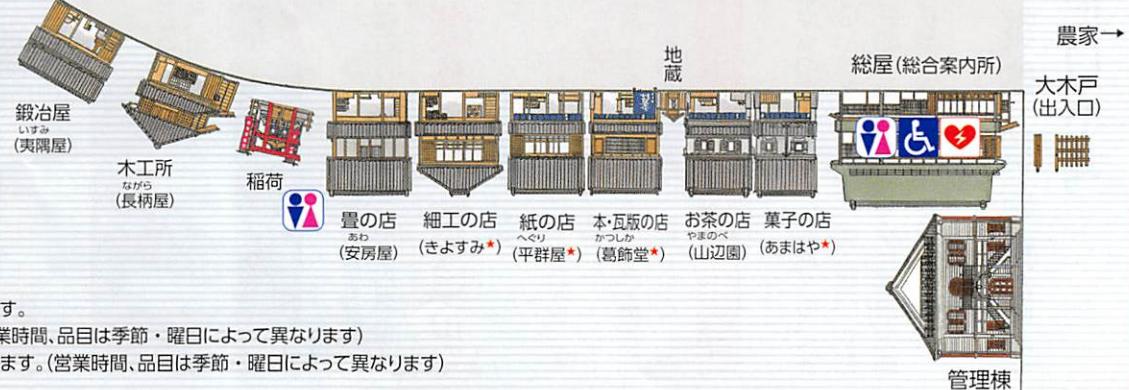
大網白里市に江戸時代成田市に江戸時代中期南房総市(旧三芳村)に末期に建てられた中二階の主屋をもつ名主クラスの農家を再現しています。に建てられた名主クラスの農家を再現してあります。の別棟造りの主屋をもつ農家を再現しています。



## H 商家の町並み

再現

香取市(旧佐原市)などに残る古い町並みを参考に、商家16棟と総屋・地蔵・辻広場・稻荷境内で構成されており、人々で賑わう町場の景観を再現しています。



★印の建物の2階は展示室になっています。

そば屋：そばなどが召し上がれます。(営業時間、品目は季節・曜日によって異なります)

お茶の店：和菓子・飲み物が召し上がれます。(営業時間、品目は季節・曜日によって異なります)

# ようこそ 体験博物館 房総のむらへ

房総のむらは、房総の伝統的な生活様式や技術を直接体験するとともに、県内各地から出土した考古遺物や、商家・武家屋敷・農家などの展示を通して歴史を学んでいただくことを目的とする博物館です。

## ふるさとの技 体験エリア

江戸時代後期から明治時代初期における房総の商家・武家屋敷・農家などを当時の景観・環境を含めて再現するとともに、伝統的な技術を直接体験することによって当時の生活様式を学ぶことができます。

## ものづくり体験・食体験

千代紙ろうそく作りや張り子の絵付けなど、比較的簡単な各種の製作体験ができます。



### 千代紙ろうそく作り

円すい形のろうそくの表面に千代紙の模様を切り抜いて貼り付け、表面をロウでコーティングして仕上げます。

### 煎餅焼き

煎餅生地を炭火を使って焼きあげ、しょうゆ・のりなどお好みの味付けをします。



### 張り子の絵付け

張り子で作ったおかめやひよとこのお面、うさぎや魚、だるまなどに色付けをします。



## 匠の技体験

古くから伝わる染色や木版摺りなどの匠の技をじっくりと体験することができます。



### 藍染め

簡単なものから本格的なものまで、様々な藍染めを体験できます。



### 浮世絵の摺り

伝統的な浮世絵の技術や道具を使って、風景画などを摺ります。



### 竹細工

竹を割くところから学ぶ「竹細工講習会」のほか、かごやざるを編む体験ができます。

## 和の体験

茶道(茶の湯)や甲冑などの試着体験を通して、日本の伝統文化にふれてみませんか。

### 茶道

薄茶のいただき方や茶室での礼儀作法を体験します。



### 甲冑・打掛試着

武家に伝わる着用法により、よろい(甲)・かぶと(冑)を試着します。打掛とは日本の着物の種類で、ガウンのように羽織つて身にまといます。



## 歳時記

月	歳時記 (★印は季節に合わせたむらのまつりを開催)
4月	雛祭り・犬供養
5月★	端午の節供・米作り(田植え)
6月	端午の節供の祝い膳
7月	七夕・土用の丑・虫送り・新箸
8月★	盆の商い・盆
9月	十五夜・米作り(稻刈り)
10月★	十三夜
11月★	えびす講・米作り(脱穀・糲摺り)
12月	正月の準備・冬至
1月★	正月・どんど焼き
2月	節分・小正月・初午
3月★	もちびやり



※歳時記の行事の一部は、旧暦で実施しているため、年によって実施月が前後する場合があります。

## 農家の技体験

昔ながらの農法を体験することによって、農家の知恵と工夫、苦労を知り、収穫を通して大地の豊かな恵みを受けとることができます。



### 米作り

田植え、稻刈り、脱穀・糲摺りの体験ができます。



### 収穫体験

さつまいもをはじめ、じゃがいもなどの野菜、梅の実などの収穫をします。